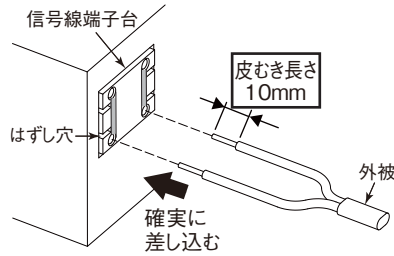


- (5)信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込んでください。
接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。



警告
信号線端子台には電源線を接続しない。
(過熱・損傷し火災の原因となります。)

お願い

- LED用直流電源装置が通電状態でLEDランプの取付け、取外しをしないでください。LEDランプの故障・短寿命につながります。
- LED用直流電源装置が通電中にLEDランプを接続した場合、点灯しませんので、一度電源をOFFにして、再度電源を投入してください。
(LEDランプ交換の場合には、ご注意ください)

取扱いについて

- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。
(雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

清掃について

< LED用直流電源装置のお手入れについて >

LED用直流電源装置の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

保証について

LED用直流電源装置の保証期間は商品納入日より1年間です。
保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

使用上のお願い

- LED用直流電源装置の銘板に表示された電源電圧(変動範囲内)、周波数以外の電源で使用しないでください。
LED用直流電源装置、LEDランプの短寿命の原因となります。
- LEDランプが不点になったり、点滅を繰り返す場合は、そのまま放置しないですぐに電源を切り、LEDランプを交換してください。



三菱LED用直流電源装置

形名 EL-T0047 AHZ

EL-T0048 AHZ

EL-T0049 AHZ

取扱説明書

施工者様へのお願い

LED用直流電源装置の取付け、電気工事は電気設備の技術基準に従って、有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。取付工事の後、必ず使用者様にお渡しください。

施工者様及び使用者様への安全上のご注意

- 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
- LED用直流電源装置は下記の使用環境、条件では使用しないでください。感電、火災の原因となります。
 - 周囲温度が常時40℃以上の所
 - 湿度が85%RH以上及び水気のはね返る所
 - 腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる所
 - 振動、衝撃の激しい所
 - 粉塵、油煙の多い所
- LED用直流電源装置の構造を変えたり、ケースを開けたりしないでください。感電、火災、落下の原因となります。
- LEDランプ交換や保守点検の際は、必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙、異臭など異常を感じたら、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると感電、火災の原因となります。

注意 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- LED用直流電源装置は、必ず適合するLEDランプと組合せてご使用ください。LEDランプの破損、短寿命、LED用直流電源装置の短寿命の原因となります。
- 布や紙、断熱材をLED用直流電源装置の上に置いたり、かぶせたりしないでください。温度が高くなり、保護機能が動作したり、火災の原因となります。
- 冬期など、長時間使用しない施設では、周辺の湿気により絶縁が低下し、漏電、感電の原因となります。湿気対策として定期的に通電してください。
- 安全に使用するために、3～5年に一回は工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら、交換してください。寿命末期(一般に寿命の目安は約10年)には異常発熱、発煙、発火の原因となります。

施工者様への安全上のご注意

- 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
- 電線の絶縁体に刃物等による傷を付けないようにしてください。絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となります。
- LED用直流電源装置のLEDランプ側を接続しないままで放置しないでください。確実な絶縁処理をせず未配線のままで電源を入れますと、電線が焼損し火災の原因となります。
- 管灯回路内に中間ジョイントとして、コンセント等の接続器を使用しないでください。絶縁破壊により火災の原因となります。
- 注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
- LED用直流電源装置の取付、配線は取扱説明書に従い、結線はLED用直流電源装置の銘板に表示してある接続図通りに確実に行ってください。間違っ取付、配線をしますと、LED用直流電源装置の落下、焼損又はLEDランプの不点灯、破損等の原因となります。
- LED用直流電源装置は接地工事が必要です。D種(第3種)接地工事を、「電気設備の技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。感電、火災の原因となります。
- 乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付けないでください。絶縁不良やさびにより感電、落下の原因となります。

図記号の意味は次のとおりです。



商品についてのお問い合わせ

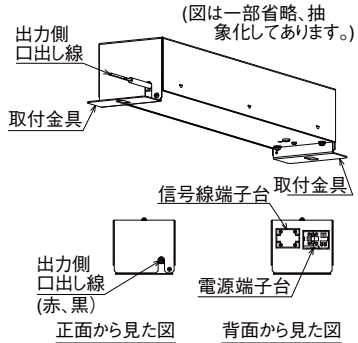
お問い合わせはLED用直流電源装置の銘板に表示してあるLED用直流電源装置の形式をご確認の上施工者様、または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

製品概要

| 形名 | 出力電流 | 出力電圧 | 定格入力容量 | 定格入力電圧 | 定格周波数 | 使用周囲温度 | 適合ランプ | 出力側配線長 |
|----------|--------|------|--------|------------|---------|---------|-----------------------|--------------------------------|
| EL-T0047 | 0.325A | 209V | 79VA | AC100～242V | 50/60Hz | -10～40℃ | LHR110N-H-E39/250-400 | 50m(1.25mm ² 電線使用時) |
| EL-T0048 | 0.527A | 217V | 130VA | AC100～242V | 50/60Hz | -10～40℃ | LHR110N-H-E39/250-400 | 50m(1.25mm ² 電線使用時) |
| EL-T0049 | 0.660A | 254V | 186VA | AC100～242V | 50/60Hz | -10～40℃ | LHR127N-H-E39/M400 | 50m(1.25mm ² 電線使用時) |

・上表の使用条件を守って使用してください。LED用直流電源装置の短寿命等の原因となります。

各部の名称と取付条件



・取付方向

| 使用場所 | 垂直取付 | | 水平取付 | | 横方向取付 |
|------|------|-----|------|-----|-------|
| | 端子台 | 取付面 | 取付面 | 取付面 | 取付面 |
| 屋内 | ○ | × | ○ | × | ○ |

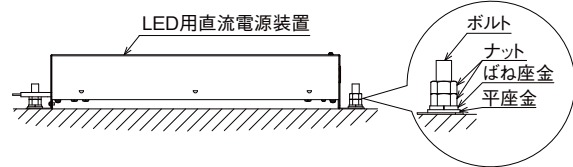
警告
指定以外の取付は、落下・火災の原因となります。

LED用直流電源装置の取付

- ・LED用直流電源装置の質量(約1.4kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。
- ・取付用のボルトは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定してください。

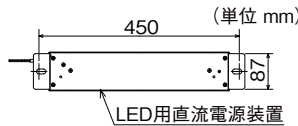
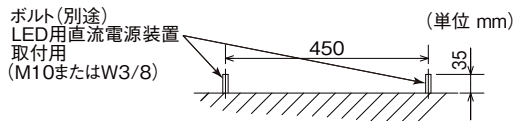
警告
LED用直流電源装置の取付は質量等の荷重に耐える構造躯体に取付ける。(落下の原因となります。)

- ・取付金具(2ヶ所)を使用し、別途手配のボルト(M10またはW3/8)、平座金、ばね座金、六角ナット(ダブルナット)を用いて、緩みのないように確実に固定してください。(推奨締め付けトルク25N・m)



- ・LED用直流電源装置を2台以上並べて設置する場合は、LED用直流電源装置の本体ケースの幅以上離して通風に注意してください。
- ・天井裏等に設置する場合は、さらに耐火性の箱に収め、容易に点検できるように施設してください。これは、火災の危険を防止し、定期点検、異常時の処置を行なうため「電気設備の技術基準」で定められています。

・取付ボルト施工寸法

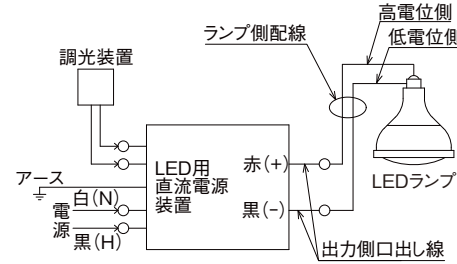


警告
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

LED用直流電源装置の配線

LEDランプ側配線、調光装置側配線、電源線、アース線をLED用直流電源装置の口出し線及び端子台に接続してください。

- (1) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、LED用直流電源装置の口出し線にLEDランプ側配線を圧着端子、スリーブ等を用いて確実に接続してください。LEDランプおよびLED用直流電源装置の極性(+)・(-)に合わせて配線してください。LEDランプは極性フリーの仕様となっておりますが、安全確保のため照明器具および配線を点検し、口金の中心部分を電源の+極(赤)に接続してください。
LEDランプとLED用直流電源装置間の出力側配線長は50m以内としてください。この長さを超えますとランプが正常に点灯しないおそれがあります。



警告
LED用直流電源装置に通電した状態で、LEDランプ側配線を接続しない。(感電、故障の原因となります。)

- (2) 接続部は絶縁テープ等で絶縁被覆処理を確実に施してください。



警告
接続部の絶縁処理が不完全な場合、漏電、感電の原因となります。

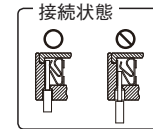
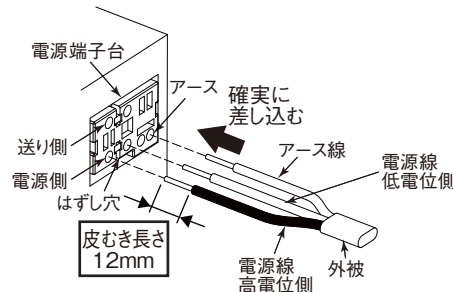
- (3) アース線(緑)を使用して、D種(第3種)接地工事を確実に行ってください。

お願い
定格電圧を問わず、LED用直流電源装置はアース線を使用して、D種(第3種)接地工事を確実に行ってください。接地工事がされない場合、他の電子機器にノイズの影響を与える場合があります。

警告
・電源の接続は適合太さの電源線を指定長さで被覆をむき、1本ずつ速結端子の奥まで差し込む。(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因となります。)
・電源線の接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因となります。
・アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因となります。)
・送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する。(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因となります。)

- (4) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込んでください。

- ・電源端子台の送り容量: 15A
- ・適合電線: φ1.6mm単線
φ2.0mm単線



電源線を電源端子台から取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴へまっすぐに押し込んでください。